




## ■ グラフのデータの編集

作成したグラフのもとになるデータを編集するには、ワークシートを再表示して、データを入力し直します。

2019 ◆《グラフツール》の《デザイン》タブ→《データ》グループの  (データを編集します)

365 ◆《グラフツール》の《デザイン》タブ→《データ》グループの  (データを編集します)

◆《グラフのデザイン》タブ→《データ》グループの  (データを編集します)



### ① データの編集

簡易なワークシート上で、データを編集します。

### ② Excelでデータを編集

Excelを起動して、データを編集します。Excelの機能を利用できます。

## Lesson 76



プレゼンテーション「Lesson76」を開いておきましょう。

次の操作を行いましょう。

(1) スライド2に円グラフを挿入してください。グラフのデータは、スライド左側の表をコピーして使います。

## Lesson 76 Answer

### (1)

① スライド2を選択します。

② コンテンツのプレースホルダーの  (グラフの挿入) をクリックします。

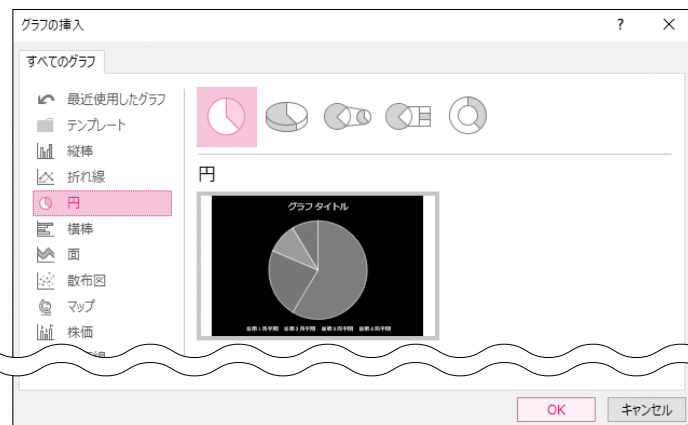



③《グラフの挿入》ダイアログボックスが表示されます。

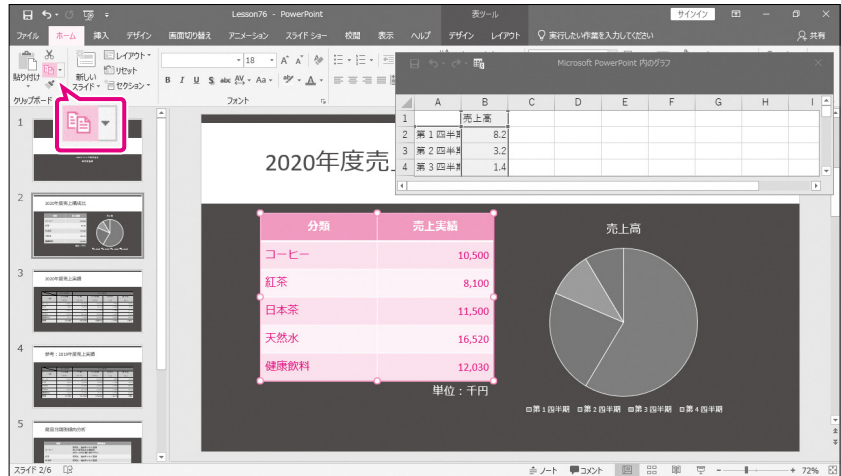
④ 左側の一覧から《円》を選択します。

⑤ 右側の一覧から  (円) を選択します。

⑥《OK》をクリックします。





- ⑦ サンプルデータが入力されたワークシートが表示されます。
- ⑧ 左の表を選択します。
- ⑨ 《ホーム》タブ→《クリップボード》グループの  (コピー) をクリックします。



### Point

#### データ範囲の調整

グラフのもとになるデータ範囲を調整するには、範囲の右下の  (ハンドル) または  (ハンドル) をドラッグします。


### Point

#### グラフの選択

グラフを選択するには、グラフ内をクリックし、周囲の枠線をクリックします。

### Point

#### グラフの移動とサイズ変更

グラフを移動するには、グラフを選択して、周囲の枠線をドラッグします。  
グラフのサイズを変更するには、グラフを選択して、周囲の  (ハンドル) をドラッグします。

### Point

#### グラフの構成要素

グラフは次のような要素で構成されています。  
各要素をポイントすると、ポップヒントに要素名が表示されます。

##### ① グラフエリア

グラフ全体の領域です。すべての要素が含まれます。

##### ② プロットエリア

グラフの領域です。

##### ③ グラフタイトル


グラフのタイトルです。

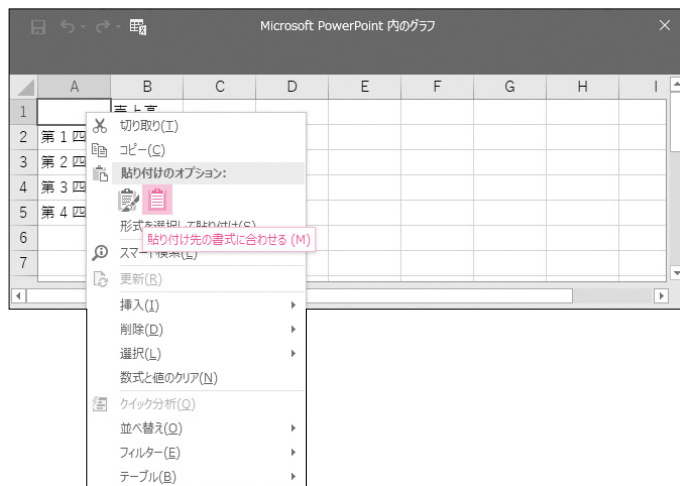
##### ④ データ系列


もとになる数値を視覚的に表す部品です。

##### ⑤ 凡例

データ系列を識別するための情報です。

- ⑩ ワークシートのセル【A1】を右クリックします。
- ⑪ 《貼り付けのオプション》の  (貼り付け先の書式に合わせる) をクリックします。  
※あらかじめ入力されているデータは上書きします。  
※ウィンドウのサイズを大きくすると、操作しやすくなります。



- ⑫ ワークシートのウィンドウの  (閉じる) をクリックします。
- ⑬ 入力したデータがグラフに反映されます。

